

様式第 5 号（教育実習実施計画に関する書類）

教 育 実 習 等 実 施 計 画	
1	教育実習等の内容及び成績評価等
①	教育実習等の時期 ＜分割実習＞ 3 年次 9 ～ 1 1 月、4 年次 5 ～ 7 月 ※教育実習は原則として 4 年次に行うが、中学の免許状取得希望者で 3 年次と 4 年次とで 2 週間ずつの分割実習を希望する場合は、2 年次後期中に教育実習担当指導教員の許可を得た上で、実習校へ 3 年次実習の理由を説明し実習を行う。 ＜一括実習＞ 4 年次 5 ～ 7 月
②	教育実習等の実習期間・総時間数 高等学校 2 週間(9 0 時間) 中学校 4 週間(1 8 0 時間)
③	実習校の確保の方法 学生の出身校もしくは、大学が指定する学校（加茂市内の協力校、同法人併設校の加茂暁星学園等）の中から、実習生が希望する実習校を選び内諾を得る。
④	実習内容 ＜観察・参加実習＞…学校の環境や生徒の生活・学習活動の実際を経験して把握し、理解する。 ＜授業実習＞…教科の学習指導に関わる研究、実践。学級経営への参加と理解。学校運営の理解、研究活動への参加等について実習を行なう。 ＜研究授業＞…大学及び実習校で培った知識・技能を土台にし、教育実践研究の総括的成果を授業において実践し、指導と評価を受ける。
⑤	実習生に対する指導の方法 ＜巡回指導＞すべての実習生を対象に、教科指導法教員が、実習校を訪ね指導を行う。 ＜研究授業参観指導＞すべての実習生を対象に、教科指導法教員が研究授業を参観し、その後の反省会等に加わり、指導を行う。
⑥	実習の成績評価（評価の基準及び方法） ※ 評価項目表、評価シート等がある場合は、本計画書に添付すること。 別紙にて記載
2	事前及び事後の指導の内容等
①	時期及び時間数 ＜1 ～ 3 年次＞ 教職宿泊研修(3 0 時間)、教育実習発表会(1 5 時間) ＜3 ・ 4 年次＞ 教育実習 I ・ II(2 0 時間) ＜4 年次＞教育実習発表会(5 時間)
②	内容（具体的な指導項目） ＜事前指導＞ 教育実習の目標と課題、学習計画の立て方、指導案作成のポイント、実習ノートの作成と活用、授業づくりのポイントと留意事項、発問・発話、板書・ICT 機器の活用など ＜事後指導＞ 実習観察記録の整理と分析及び省察的検討、今後の探究課題の明確化など

3 教育実習に関して連絡調整等を行う委員会・協議会等（以下「委員会等」という。）

① 大学内の各学部・学科等との連絡調整を行う委員会等

- ・ 委員会等の名称

教職部運営委員会

- ・ 委員会等の構成員（役職・人数など）

教職部運営委員長（教授・1名） 教職部運営副委員長（教授・1名）

教職部運営委員(教科指導法担当教員・3名) 教職担当事務(1名) 計6名

- ・ 委員会等の運営方法

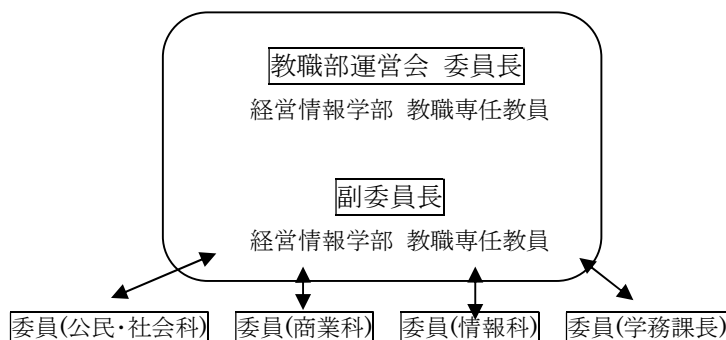
1. 委員会は、(1)教職課程専任教員、(2)本学が認定を受ける免許に関する専任教員、(3)学務課長、(4)その他、委員長が必要と認める者を以て構成される。委員の任期は2年であるが再任を妨げない。

2. 委員会は委員長が招集し、議長を務める。委員会は、委員の過半数の出席を以て成立し、出席委員の過半数を以て決する。

3. 委員会は次の事項を審議する。(1)教職課程に関する科目の編成及び改廃並びに教員組織に関する事項 (2)教育実習及び介護等体験に関する事項 (3)その他、教職課程に関する事項

4. 委員会の事務は、学務課がこれを行う。

【委員会の組織図】



② 大学外の関係機関（例：都道府県及び市区町村教育委員会など）との連絡調整等を行う委員会等（※学校体験活動を含む場合は、大学と学校との連携体制についても記載すること。）

- ・ 委員会等の名称

教職部運営委員会

- ・ 委員会等の構成員（役職・人数など）

① に同じ

- ・ 委員会等の運営方法

① に同じ

【委員会の組織図】

① に同じ

4 教育実習の受講資格

1. 以下に掲げる科目を履修済であること。

- ・教職概論 2 単位 1 年次前期開設 必修科目
- ・教育心理学 2 単位 1 年次後期開設 必修科目
- ・教育経営論 2 単位 1 年次後期開設 必修科目
- ・教育方法論(情報通信技術を活用した教育の理論及び方法を含む。)2 単位 2 年次前期開設 必修科目
- ・特別活動及び総合的な学習の時間の指導法 2 単位 2 年次後期開設 必修科目
- ・生徒指導論 2 単位 2 年次前期開設 必修科目
- ・教育相談(カウンセリングを含む。)2 単位 2 年次後期開設 必修科目
- ・道徳教育指導論 2 単位 2 年次前期開設 ※
- ・各教科指導法科目 2 単位 2 ～ 3 年次後期開設 必修科目

※中学校での教育実習を行う場合のみ

5 実習校

教育 実習	体験 活動	学級数の合計	高等学校 20 学級 中学校 6 学級		
○	×	学校名	加茂暁星高等学校（新潟加茂市学校町 1 6 - 1 8） 学級数：20 生徒数：521 人		
		教員数	44 人 （内訳）校長 1 人、副校長 1 人、教頭 1 人、主幹教諭 4 人、教諭 27 人、助教諭 8 人、講師 1 人、養護教諭 1 人		
○	×	学校名	加茂市立加茂中学校（新潟県加茂市学校町 1 - 1）学級数：6 生徒数 168 人		
		教員数	19 人 （内訳）校長 1 人、教頭 1 人、教諭 14 人、講師 2 人、養護教諭 1 人		
		教育委員会名	加茂市教育委員会	小学校： 校	中学校： 1 校

令和4年3月31日

新潟経営大学長

中 島 純 殿

学 校 名 加茂暁星高等学校
学校住所 新潟県加茂市学校町16-18
学校長名 西村 香介

新潟経営大学からの教育実習生受入れについて

貴学学生の本校における教育実習を下記により承諾します。

記

令和5年度貴学設置予定である高等学校教諭一種免許（公民）
概ね2週間（2単位60～90時間）

受入れ予定年度令和8年度

令和4年3月31日

新潟経営大学長

中 島 純 殿

学 校 名 加茂市立加茂中学校
学校住所 新潟県加茂市学校町1-1
学校長名 井狩 歩

新潟経営大学からの教育実習生受入れについて

貴学学生の本校における教育実習を下記により承諾します。

記

令和5年度貴学設置予定である中学校教諭一種免許（社会）
概ね4週間（4単位120～180時間）

受入れ予定年度令和8年度